第29講
ヨーロッパ主権国家の成立② フランス

(1)〔　　〕年（フランス革命のちょうど200年前）にフランス＝(2)〔　　〕を創始した(3)〔　　〕は，1604年にフランス(4)〔　　〕を設立した。(5)〔　　〕が(6)〔　　〕川をさかのぼり1608年に現(7)〔　　〕にビーバーの毛皮を求めて(8)〔　　〕植民地を建設した。

【ルイ13世】息子の(9)〔　　〕が(10)〔　　〕年に(11)〔　　〕を停止して王権を強化した。宰相(12)〔　　〕は30年戦争においては新教側で参戦することを進言し(13)〔　　〕家の弱体化を図った。フランス学士院（(14)〔　　〕）を組織しフランス語の統一と洗練を行った。

【ルイ14世】(15)〔　　〕世が５歳で即位すると(16)〔　　〕が宰相となった。30年戦争の(17)〔　　〕条約（(18)〔　　〕年）では(19)〔　　〕と(20)〔　　〕の３都市を獲得。**フランス＝ブルボン家の両ハプスブルク家に対する全面的優位が決定的**となった。この年，王権の伸長(しんちょう)に反対する高等法院（フランスの最高司法機関で王の勅令を審査する権限があった）や貴族による(21)〔　　〕が起きた。幼少のルイ14世はパリを脱出したが，マザランが収拾した。

(22)〔　　〕年（清の康熙帝(こうきてい)即位の年）にルイ14世が親政を開始する。教育係(23)〔　　〕仕込みの(24)〔　　〕説を信奉「朕(ちん)は国家なり」と言ったとされる。フランスのカトリック教会をコントロールする(25)〔　　〕に絶対君主ぶりが顕著である。

東インド会社再建を行った(26)〔　　〕を起用して重商主義をすすめ，特権マニュファクチュアが発展する。インドに(27)〔　　〕・(28)〔　　〕という拠点が築かれた。(29)〔　　〕が(30)〔　　〕川流域を開拓し(31)〔　　〕植民地（ルイ14世にちなむ）が形成された。

(32)〔　　〕年に**カトリック重視政策をとり「ナントの王令」を廃止したので，多くのユグノーが国外に逃避し経済に打撃となった。**

(33)〔　　〕様式の(34)〔　　〕を建立したのはルイ14世だ。

解答

（１）1589　（２）ブルボン朝　（３）アンリ４世　（４）東インド会社
（５）シャンプラン　（６）セントローレンス　（７）カナダ　（８）ケベック
（９）ルイ13世　(10) 1615　(11) 三部会　(12) リシュリュー　(13) ハプスブルク
(14) アカデミー＝フランセーズ　(15) ルイ14　(16) マザラン　(17) ウェストファリア
(18) 1648　(19) アルザス　(20) ロレーヌ　(21) フロンドの乱　(22) 1661
(23) ボシュエ　(24) 王権神授　(25) ガリカニズム　(26) コルベール
(27) シャンデルナゴル　(28) ポンディシェリ　(29) ラサール　(30) ミシシッピ
(31) ルイジアナ　(32) 1685　(33) バロック　(34) ヴェルサイユ宮殿

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(35)〔　　〕により (36)〔　　〕, (37)〔　　〕, (38)〔　　〕, (39)〔　　〕の４つの侵略戦争を行った。これら４つは，**イギリスとカナダをめぐる４つの戦争（第２次英仏百年戦争の前半戦）**に以下のように対応する。

南ネーデルラント継承戦争
オランダ侵略戦争
ファルツ（継承）戦争――――――――――――――――ウィリアム王戦争
スペイン継承戦争（(40)〔　　〕条約・(41)〔　　〕年）――――アン女王戦争
オーストリア継承戦争――――――――――――――――ジョージ王戦争
七年戦争――――――― ((42)〔　　〕条約・(43)〔　　〕年）フレンチ＝インディアン戦争

【スペイン継承戦争】スペイン＝(44)〔　　〕家は，イサベル＆フェルナンド５世の孫カルロス１世→フェリペ２世→フェリペ３世→フェリペ４世（宮廷画家 (45)〔　　〕の代表作「ラス・メニーナス＝女官たち」はマドリードのプラド美術館の目玉）→ (46)〔　　〕。近親結婚がたたってカルロス２世は発育不良で早死に。跡取りがなくスペイン＝ハプスブルク家は断絶。ルイ 14 世は妻マリーテレーズの異母弟が (47)〔　　〕であったことから継承権を主張し，孫のフィリップを (48)〔　　〕として即位させたのでオーストリア・イギリス・オランダが反対しハプスブルク家のカール（のちのカール６世）を擁立して戦争となった。

(49)〔　　〕年の (50)〔　　〕条約で**フェリペ５世の王位継承権は承認されたがスペインとフランスとの合併は禁止**された。イギリスはスペイン＝ブルボン家から (51)〔　　〕・(52)〔　　〕を獲得した。ジブラルタルは現在もイギリス領だ。フランス＝ブルボン家はイギリスに (53)〔　　〕・(54)〔　　〕・(55)〔　　〕を割譲した。またイギリスは黒人奴隷の供給契約である (56)〔　　〕を得た。

講和会議後，(57)〔　　〕が『永久平和草案』を提出した。

解答

（35）自然国境説　（36）南ネーデルラント継承戦争　（37）オランダ侵略戦争
（38）ファルツ戦争　（39）スペイン継承戦争　（40）ユトレヒト　（41）1713　（42）パリ
（43）1763　（44）ハプスブルク　（45）ベラスケス　（46）カルロス２世
（47）カルロス２世　（48）フェリペ５世　（49）1713　（50）ユトレヒト
（51）ジブラルタル　（52）ミノルカ島　（53）ニューファンドランド　（54）アカディア
（55）ハドソン湾地方　（56）アシエント権　（57）サン＝ピエール

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 29 講　テスト

1　ルイ 14 世がフランスのカトリック教会をコントロールすることを何というか。

①　王権神授説

②　自然国境説

③　重商主義

④　ガリカニズム

2　スペイン継承戦争でスペインの王家は何家になったのか。

①　ブルボン家

②　ハプスブルク家

③　アンジュー家

④　ヴァロワ家

3　スペイン継承戦争と直接関係がないものは。

①　ルイ 13 世

②　ルイ 14 世

③　ユトレヒト条約

④　ラシュタット条約

4　次の組み合わせのうち誤りのあるものは。

①　ユグノー戦争 — ボーダン

②　ルイ 14 世 — ボシュエ

③　チャールズ 1 世 — フィルマー

④　ジェームズ 1 世 — コルベール

5　次の組み合わせのうち誤りのあるものは。

①　アンリ 4 世 — セントローレンス川 — シャンプラン

②　ルイ 14 世 — ミシシッピ川 — ラサール

③　ナポレオン 1 世 — ナイル川 — ロゼッタ＝ストーン

④　ナポレオン 3 世 — メコン川 — ニューオーリンズ

第 29 講　テスト解答

1　④　　2　①　　3　①　　4　④　　5　④

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。